

平成27年度 自然教室「春」 花のハイキング・春

“春を満喫 高尾のすみれ街道”

実施日：4月16日（木）

東京都 高尾パークボランティア会

代表 溝部 浩一

奈良の古より多くの歌人や高貴な人々に愛されて来た “すみれ” がテーマのイベントでした。150名からの応募を受けた時の驚きは、敢えて表現するなら、こんな感じです。何と！ナント！なんと！ Nannto！

54名の当選に46名の方々の参加を得ました。高尾山口駅からケーブルを使っても約40分程の山頂から6班に分かれて出発。稲荷山を下り、高尾林道へ、そしてふれあい館での昼食を経て、大平林道～学習の道～もみじ台北巻道～山頂北園地迄の約4時間半に亘る花のハイキング。平均年齢65歳とは思えぬ参加者の健脚には、応募条件に記載済みとはいえ、皆さんの日頃の精進ぶりを実感した次第。

下見（リハーサル）を含め4回の学習会等、入念な準備を経ての本番でしたが、全員が各持ち場と役割を存分に発揮できたのではないのでしょうか。多くの参加者の嬉々とした表情、楽しげな笑い声、積極的質問や身を乗り出してスマイレに顔を付けんばかりの様子を見ていると、そんな実感があります。

単に花名や見わけのポイントは勿論、葉を裏返しての説明等に加え、いろんなエピソードを織り込んだ雑学に耳を傾ける皆さんの顔を想像してみてください。

“スマイレの花が～♪♪～”と口ずさんで、「お聞きになったことはありませんか？」と言った質問に、「宝塚！」との応答。それでは宝塚意外にもう一町、「すみれを市町村の花」と定めていますが御存じですか？ 町おこしに、スマイレの香水をつくり発売中です～等の話に皆さん「へへへ」。

ナポレオンに纏わる逸話等幅広い学習効果を遺憾なく披露する場面も。それにしても、参加者のすみれに対する愛着は恐るべきものを感じました。

閉会式会場である北園地ではアンケート回収の後、各班代表者1名からの感想発表があり、最後に高尾パークボランティア会参加メンバー全員が前に出て感謝の御礼を述べ閉会しました。

以下、リーダーの挨拶要旨。

「好天が全て。高尾の春を満喫頂けたでしょうか。この感動を、この楽しさをお孫さんやお子さん、そして友人・知人の方々にお伝え頂ければ本当に嬉しく思います。本日はお疲れ様でした。気をつけてお帰り下さい。」

以上



① 受付



② スタッフ紹介



③ ストレッチ体操



④ 班別ミーティング



⑤ いざ出発



⑥ エイザンスミレ



⑦ 花の観察



⑧ 何してるの?!



⑨ ニオイタチツボスミレ



⑩ ふれあい館での昼食



⑪ 合唱：声をそろえて



12 行きは良い良い帰りは・・・



13 美人姉妹の感想発表



14 参加者への感謝をこめて